

2023年7月31日

関係各位

ニ ッ タ 株 式 会 社  
代表取締役社長 石切山靖順

## 「JISTES 2023 KYOTO」にて Namd™ 技術の講演を実施

ニッタ株式会社（大阪府大阪市 代表取締役社長 石切山靖順）は、この度「JISTES 2023 KYOTO（SAMPE JAPAN 先端材料技術協会 京都国際会議2023）」において、ニッタ独自のCNT複合化技術「Namd（エヌアムド）\*」について講演を行いました。

### 記

#### ◆JISTES 2023 KYOTO（SAMPE JAPAN 先端材料技術協会 京都国際会議 2023）とは

コンポジット、特に炭素繊維複合材料はその軽量・高強度な特性から、航空宇宙・自動車、更には建設分野へと適用が拡大。炭素繊維は持続可能な社会を実現する上で不可欠な材料として近年利用が加速する中、近年の取り組みの最前線を紹介する国際会議。

- ・会 期：2023年7月20日(木)、21日(金)
- ・会 場：同志社大学 今出川校地(京都) 寒梅館
- ・テーマ：Composites for Aerospace, Automotive and now for Carbon Neutral!

#### ◆ニッタの講演内容

- ・テーマ：“Physical properties of composite affected by interfacial modification with CNTs”  
「CNTによる界面改質がもたらす複合材料の物性」
- ・講演者：テクニカルセンターCNT 応用開発グループ 小向 拓治、鬼塚 麻季
- ・概 要：

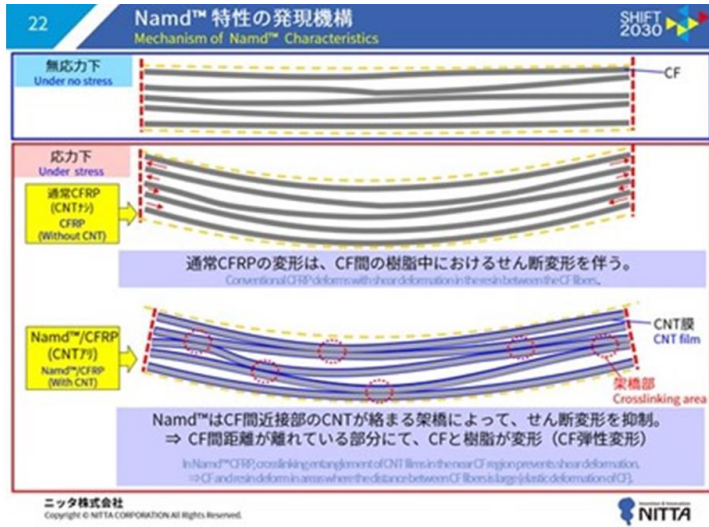
—カーボンナノチューブ（CNT）の特徴を炭素繊維複合材料（CFRP）へ適用する手法として、ニッタ独自技術の分散液を用いた炭素繊維へのコーティング処理で実現。

—CNT複合化技術「Namd™」を適用したCFRP材料が発現する「弾性率の速度依存特性」や「振動減衰特性」といった通常のCFRPとは異なる性質の発現機構について、構成する炭素繊維の動的な挙動イメージの説明。

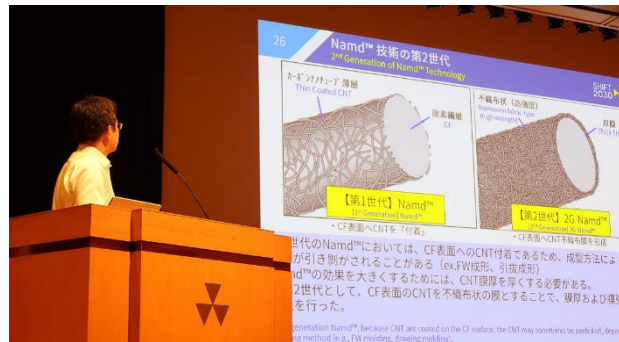
—第2世代にあたる「2G-Namd」の特徴（CFRPの疲労耐久性向上）、および今後の産業用途展開への期待について。

\*Namd™：ナノ分散カーボンナノチューブ（CNT）を炭素繊維（CF）表面へ均一複合化する技術

- ・ 講演資料（抜粋）



- ・ 講演の様様



◆ 本件の内容に関するお問合せ先：

ニッタ株式会社 テクニカルセンター-CNT 応用開発グループ  
TEL：0743-56-2024 ご連絡先：[Web サイト入力フォーム](#)

以上

.....

広報に関するお問い合わせ

ニッタ株式会社 経営戦略室 TEL：06-6563-1228 FAX：06-6563-1218

プレスリリースの内容は発表時のものです。

最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。